

様式第2号

新技術開発功労者調書

1 候補者の概要

ふりがな			生年月日	大	
氏名			年齢	昭平	
本籍					
現住所					
現在の職名			勤続年数	年 月	
最終学歴	(学校科名) 年 月 日卒業				
主な職歴	年 月	内 容	賞罰等	年 月	受賞名称
人格信用状況等					

2 所属企業の概要

会社名 (団体名)		資本金	万円	従業員数	人
所在地				電話	
主な生産品目等					
本件に関する連絡担当者	氏名		所属	電話	

注) 資本金及び従業員は会社全体として記入して下さい。

3 業績

(1) 技術内容

(従来のものとの比較説明等)

(2) 実施状況

ア 製品化年月

イ 生産数量及び金額（当初からの会計年度毎に作表）

ウ 関連して受けた補助金等

エ 地域、業種、団体等の技術の向上に及ぼした影響

オ その他文化の向上、国民の福祉の増進等に及ぼした影響等

上記のとおり大阪府新技術開発功労者調書を提出します。

(年号) 年 月 日

所 在 地

会社（団体）名

代 表 者 名

< 調書作成の注意 >

- 1 用紙は所定様式（A4 判）により作成し、明瞭に記入の上、提出して下さい。（枚数に制限はありません。）
- 2 氏名、本籍は、戸籍に記載されている字画通りに楷書で正確に記入して下さい。また、本籍は変更されていないか確認して下さい。
例： 「渡[・]辺」「渡[・]邊」「浜[・]田」「濱[・]田」等
- 3 現住所は略さず、棟・室号まである場合は棟・室号まで記入して下さい。
例： 大阪市〇〇区〇〇町〇〇番〇〇号××マンション△△号
- 4 人格、信用状況は、現場における勤務状態、素行について記入して下さい。
- 5 業績については、候補者自らが、発明・考案者となった新技術・新製品について、その技術内容（従来技術等との比較等により具体的に記入する）及び製品化実績について記入して下さい。
なお、実績については、多年に亘る研究開発実績を必要としますので、1 件のみではなく、年次経過がわかるように、代表的なもの数件について記入して下さい。
また、発明考案に関して、国等から補助金を受けた場合は、その名称、年度及び補助金の額を記入して下さい。
- 6 調書の「1 候補者の概要」、「2 所属企業の概要」は候補者ごとに作成してください。